

あこやが ちゃん*



瑞歩ちゃん(平成21年9月1日生)
両親=江ヶ崎淳司・深智瑠さん[江ヶ崎]
「わたしもよちよち歩きで
おいしい野菜づくりのお手伝いをするよ」



莉音ちゃん(平成22年8月3日生)
両親=吉岡正貴・由美さん[岩井]
「パパとママが大好き♡」



大雅ちゃん(平成22年8月2日生)
両親=加瀬利晴・知子さん[鎌数]
「明るく元気な女の子」「わが家に天使が舞い降りた！」

すこやかちゃんを募集しています

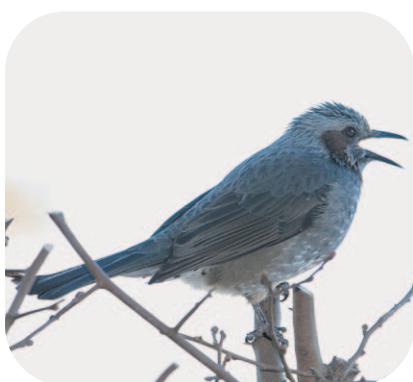
掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595旭市二の1920・☎62-8070)へ。
対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、旭市保健センター、飯岡保健センター、秘書広報課にあります。



ふるさとの 自然



10



広報を郵送でお届けしている方の中で、毎号、お礼の手紙をくださる方がいます。お礼の言葉とともに、庭先の木々の様子などを添えた季節感のあるとても温かな便りです。お読みでいるのだと思うと、大変ありがたく、励みにもなっています。これからも広報は、より多くの人に楽しんでもらえるよう、季節感を大切に、笑顔いっぱい、温かみのある紙面を目指してがんばりたいと思います。本年も「広報あさひ」をよろしくお願いします。(ま)

暮らしのカレンダー

- 1日(土) 元旦
- 4日(火) 市役所仕事始め
- 8日(土) 消防出初式(午前9時30分 旭スポーツの森公園)
- 9日(日) 成人式(午前10時~ 東総文化会館)
- 10日(月) 成人の日
- 18日(火) とがらしごぼう(午前5時~ 西宮神社)
- 30日(日) 音楽鑑賞教室日本ニューフィルハーモニック管弦楽団コンサート(午後2時30分~ 東総文化館)

○柔軟性のある暮らしぶり
ヒヨドリは雑食で、木の実や花の蜜のほか、昆虫も食べます。旭市辺りでは、以前は冬になるとやつて来る冬鳥でした。そのうち、夏も残つて庭や公園の木に巣を作つて繁殖するようになり、一年中見られる留鳥になりました。人里には餌が多く、人々も野鳥に対して優しくなつたので、暮らしやすいのでしょうか。このように環境に合わせて習性を変える柔軟性を持つていて、それが、繁栄の決め手です。

○数が増えて害を与えることも
一年中見られるヒヨドリですが、冬になると数が増えて目立

○種まきのお手伝い

ヒヨドリがよく止まる枝の下には、いつの間にかヤツデやアオキなどの木が芽生えています。ふんの中の種から芽が出たのです。実になる木は実を食べさせると、代わりに、種をあちらこちらに運んで、ふんと一緒にまいてもらっています。

ヒヨドリがよく止まる枝の下には、いつの間にかヤツデやアオキなどの木が芽生えています。ふんの中の種から芽が出たのです。実になる木は実を食べさせると、代わりに、種をあちらこちらに運んで、ふんと一緒にまいてもらっています。

編集後記